

視線

○…電通が東京都港区の本
社ビル売却の検討に入った。
同社は1度目の緊急事態宣言
で、本社への出社比率を2割
に抑えたことが注目された。
テレワークの広がりととも
に、オフィスに余剰空間が生
まれた企業は多く、昨年のう
ちから都心の不動産売買の動
きは活発化していた。いよい
よ電通が動いたか、という印
象だ。

○…テレワーク普及の影響
は、スーツ業界の変容も促し
た。紳士服大手の青山商事は
売り場面積を縮小するほか、
新事業を立ち上げる企業も増
えている。新型コロナウイルス
がもたらした変化のスピー
ドは、肌で感じるより速い。

杉並区の基金に寄付

区内の
9店舗 次世代育成を支援

TM東京



トヨタモビリティ東京（T
M東京、片山守社長）が東京

都杉並区内に展開する9店舗
「杉並ナインオールトヨタ」
は、店頭募金活動などの浄財
34万5800円を杉並区（田中
良区長）の「杉並区次世代育
成基金」に寄付した。杉並区
役所で寄贈式＝写真＝を行
い、片山社長が田中区長に目
録を手渡した。同基金は同区
が主催・共催する国内外の体
験・交流事業に参加する子ど
もたちを支援するために活用
されている。

9店舗は井草店、井荻店、
U-Car井荻店、井の頭

店、高井戸北陸橋店、高井戸
インター店、浜田山店、高井
戸桜上水店、代田橋店。20
20年6月から店頭募金活動
を開始し、来店客や同社スタ
ッフから集めた。募金総額は
24万5800円で、杉並ナイン
オールトヨタから10万円を加
えて寄付金とした。

寄贈式で片山社長は「地域
に根差した活動をしよう、杉
並区のお役に立てることは何
かないかと考え、9店舗が募
金箱を置いた」と説明。田中
区長は「小中学校に通う生徒
たちが経験したことが未来に
つながる。子どもたちのため
に使わせていただく」と感謝
の言葉を述べた。

確保する。

ンデムリフト1基、コンピュ
ーター式完成検査場2ストー
ル、洗車場1ストールの合計
18ストールを備える。

また、2分割フロアリフト
の左右に緊急停止スイッチ
や、フロアリフトにスライド
式の落下防止装置と、洗車場
にも上部からの落下防止対策
のためにエスコートレールを
設置して、作業の安全を確保
している。

建物では、全天候型大型ウ
イングキャノピーを設け、来
店するお客さまを降雪と積雪
から守り、店内には新たにブ
ライバシーに配慮した個室商
談室を設けた。事務所スペー
スは、天井高を高く取り圧迫
感を排除し、働く営業と事務
スタッフのヘルスケアにも配
慮している。

務課3人、業務課2人の総勢
53人。

同社の上原恒社長は「従業
員の労働と作業の効率の改善
につながるものと期待してい
る。お客さまに引き合い、お
客さま満足度と従業員満足度
の向上を進め、経営を成り立
たせていきたい」などと今後
の方針を説明した。

くお願い申し上げます

(順不同)

社団法人 一般
社団法人 長野県自動車
社団法人 日本自動車

支理
部事
長長
宇

副副
支理
部事
長長
塚

副副
支理
部事
長長
仁

長
野市大字高
電 話 〇二

長
野県軽自